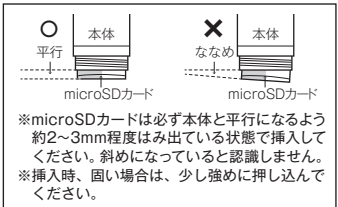
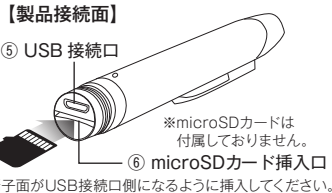
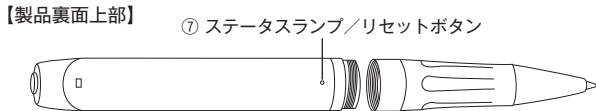
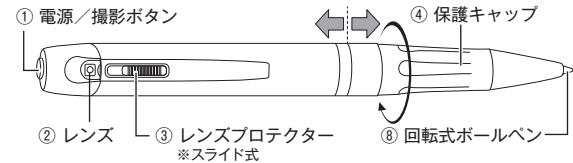


【製品正面】 ベン軸の中心を手前に回し保護キャップ③を外すと右図の様な挿入口が出ます。
※強く締めすぎるとネジの溝がゆるくなる場合がありますのでご注意ください。



■ご使用前の確認および注意事項

- ・本製品をご使用いただく前に、必ず充電を行ってから操作を開始してください。
- ・本製品をご使用いただく前に必ずmicroSDカード(別売)をセットしてから操作を行ってください。(※最大128GB対応)
- ・microSDカードをセットせずに電源を入れたり、待機状態のまま何もしないと、約60秒後に自動的に電源がOFFになります。
- ・本製品は小型軽量化のため精密部品でデリケートに作られています。ボタン等の操作は強い力で行わないでください。
- ・保存処理および内部処理に時間がかかる場合がありますので、連続したボタン操作は数秒の間隔をあけて行ってください。
- ・充電や連続撮影等、使用中に本体が発熱し高温になる場合がありますのでご注意ください。
- ・連続してボタン操作をすると操作不能になることがあります。その場合はリセット処理を行ってください。【※7】参照
- ・本製品は、専用ケーブルを使用しており、市販のUSBハブや延長ケーブルと併用してご使用になるとドライブを認識できない事があります。データアクセスの際は、付属のUSB接続ケーブルで、直接パソコンのUSBポートと接続を行ってください。
- ・撮影は被写体から最低でも約50cm以上離して撮影してください。

■SDカードフォーマット機能

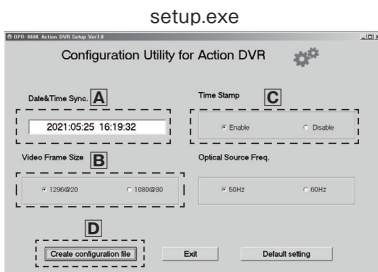
- ・本製品は、64GB以上のmicroSDカードが使用できるよう、自動フォーマット機能が搭載されています。
- ・microSDカード挿入口⑥に本製品で初めて使用するカードをセットし電源/撮影ボタン①を長押し(約3秒)すると、ランプ⑦が[青]点灯の後、[緑]に数秒間高速点滅→消灯し、microSDカードがフォーマットされ、そのまま動画撮影状態となります。

64GB以上のmicroSDカードで、カードが認識され動画撮影が動作上は出来ていても、データ確認をするとフォーマットを促されたり、実際には撮影されていない場合は、SDカードフォーマッター「FAT32-formatter.exe」でフォーマットし直してください。SDカードフォーマッターは、下記の公式サイトページよりダウンロードする必要があります。
※本機能を使用するとmicroSDカードに保存されている全てのデータが削除されますのでご注意ください。

- ①使用するSDカードをパソコンに挿入し、SDカードフォーマッター「FAT32-formatter.exe」を立ち上げウィンドウを開きます。
 - ②使用するSDカードが挿入されたドライブを選択し、一番下の「開始」ボタンをクリックします。
 - ③フォーマットが完了したら「完了」ボタンをクリックしてウィンドウを閉じます。
- ※フォーマットできず「エラー」が出る場合は、パソコン側で一度フォーマットを行ってから再度お試しください。

■動画サイズ/タイムスタンプの設定

- ・本製品をパソコンに接続しリムーバブルディスクとして認識させます。【※6】参照
- ・認識されたリムーバブルディスクを開くとドライブの最上位に設定ツール「setup.exe」が生成されていることを確認します。
- ・「setup.exe」をダブルクリックすると、右図が開き、[A]にパソコンと連動した日時が表示され、タイムスタンプが設定されます。
- ・次に以下[目]と[目]からそれぞれ選択し、最後に[目]をクリックします。
- ・[目]画像サイズ設定=[2.3K : 1296@20] / [1080P : 1080@30]
- ・[目]タイムスタンプの表示/非表示=[表示 : Enable] / [非表示 : Disable]
※写真のタイムスタンプは非表示にできません。
- ・正常に設定が終了すると、ドライブの最上位に「Usercfg.txt」「Save Config.txt」が生成されます。
- ・本体をパソコンから取り外し、再度電源をONにすることで動画サイズ/タイムスタンプの設定が完了します。(設定完了後は「Usercfg.txt」は消去されます)



●設定ツールが生成されない場合は、下記ページより「setup.exe」ファイルをダウンロードし、リムーバブルディスクの最上位にコピーして設定してください。

ドライバーダウンロードページ <https://www.onsquare.jp/support/>

※撮影前にあらかじめレンズプロテクター③を下にスライドさせてください。

1) 充電方法

- ・保護キャップ④を外し、本体のUSB接続口⑤に接続ケーブルを繋ぎパソコンと接続(バスパワー)する、またはACアダプター(別売)に接続すると、ランプ⑦がゆっくり[青]点滅し充電を開始します。(充電が終了するとランプ⑦は[青]点灯に変わります。)
※充電時間は空の状態から約60分を目安に行ってください。

2) 電源操作/動画撮影(オート録画機能)

- 【電源ON/録画開始】**
- ・本体のカード挿入口⑥にmicroSDカードをセットし電源/撮影ボタン①(以下ボタン①)を長押し(約3秒)すると、ランプ⑦が[青]点灯→[緑]高速点滅→消灯し、自動で録画を開始します(オート録画機能)。
- 【録画停止(待機状態)と再開】**
- ・ボタン①を1回押しすると、ランプ⑦が[緑]高速点滅→[青]点灯し、録画を停止して待機状態となります。
 - ・再度、ボタン①を1回押しすと撮影開始時と同じランプの動作で撮影を再開します。
 - ※録画されたファイルは一定時間ごとに1ファイルとして保存されます。
- 【電源OFF】**
- ・撮影時または待機状態(ランプ⑦青点灯)のときにボタン①を長押し(約3秒)すると、ランプ⑦が[青]高速点滅後に消灯し、電源がOFFになります。

3) 動体検知録画

- ・待機状態(ランプ⑦[青]点灯)でボタン①を3回押しすると、ランプ⑦が[緑]点滅し、動体検知モードになります。
- ・動きを検知するたびに撮影を始め(ランプ点滅)、動きが検知されなくなると約1分後に撮影を停止します(ランプゆっくり点滅)。
※動きを継続して検知しているあいだ最長1ファイル10分まで動体検知録画を行います。
- ・動体検知モード中にボタン①を1回押しすると、ランプ⑦が[緑]点灯し、動体検知の待機となります。
- ・動体検知モード中にボタン①を3回押しすると、ランプ⑦が[青]点灯し、動体検知モードを終了し、撮影待機状態となります。

4) 写真撮影

- ・待機状態(ランプ⑦[青]点灯)でボタン①を2回押しすると、ランプ⑦が[青]と[緑]の交互に点滅を始め、写真撮影の待機状態になります。
- ・写真撮影待機状態(ランプ⑦[青][緑]交互点滅)でボタン①を1回押しすると、ランプ⑦が[青]2回点滅し写真を1枚撮影・保存した後、写真撮影待機状態に戻ります。
- ・再度、ボタン①を2回押しすると、ランプ⑦が[青]点灯し、写真撮影モードを終了し、撮影待機状態となります。

5) 外部電源機能

- ※外部電源機能を使用すればバッテリー残量を気にすることなく、長時間の録画が可能になります。
- ・製品の保護キャップ④を外し、microSDカードをセットした状態で、付属のUSB接続ケーブルを使用し、ACアダプター(別売)またはお持ちのモバイルバッテリーに接続します。
- ・外部電源に接続後、ボタン①を押すとランプ⑦が[緑]高速点滅後消灯し、録画を開始します。
- ・録画を停止するためには、ボタン①を1回押しします。ランプ⑦が[緑]高速点滅→[青]点灯し、待機状態になります。
- ・この状態から、通常操作での動画撮影/動体検知撮影/写真撮影が可能になります。
- ・本製品と外部電源との接続を解除すると、録画中のファイルは保存され、ランプ⑦が[緑]高速点滅後消灯し、電源がOFFになります。
- ※パソコンとの接続(バスパワー接続)では外部電源機能は使用できません。

6) リムーバブルディスク機能(データへのアクセス)

- ・電源がOFFの状態では本体のUSB接続口⑤とパソコンを付属のUSBケーブルで接続します。(ドライブ認識まで10~15秒かかります)
- ・接続するとパソコンのマイコンピュータに新しくリムーバブルディスクとして認識され、以後メモリ内にアクセスできます。
※なお、本操作にドライバーのインストールの必要はありません。(対応OSは自動的にインストールされます)
- ・USB接続ケーブルを取り外す際は、OS指定の【ハードウェアの安全な取り外し方法】に従い正しく切断してください。
※認識が不安定な場合は、リセット処理を実行後、再度接続を直してください。
- ※ドライバーの不具合等で認識できない場合は、別のUSB接続ポートでの接続をお試しください。

一度カードを抜いて再挿入しリムーバブルに再接続すると、フォーマット機能が働いて保存されたデータが消去される場合があります。大切な撮影データは必ずパソコン等にコピーして保存されることをおすすめします。

7) リセット方法

- ・充電後も電源が入らなかつたり、動作が不安定、フリーズ状態や正しい操作ができない場合などに使用します。
- ・爪楊枝など先が細いもので、リセット穴⑦の中のボタンを軽く押し、リセット処理を行ってください。
- リセットが完了すると、電源はOFFになります。

注意・警告 本製品は高精細画質の録画および保存を行う為、バッテリーにはリチウム蓄電池を採用しております。リチウム蓄電池は、ニッケルベースのバッテリーよりも出力密度が高いのが特長です。そのため、より軽量ながら駆動時間も長いのですが、高温・加熱のある場所では発火の可能性もありますので、ご使用や保管方法には十分ご注意ください。またバッテリーを長持ちさせるため必要以上の過充電や過放電(完全に放電した状態)の状態では保管しないようご注意ください。(電池の寿命が極端に短くなります)ご使用にならない際は、充電が半分程度の容量がある状態で保管される事を推奨いたします。

製品保証書



この製品保証書は以下の保証規約に基づき、初期不良および取扱説明書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合の無償修理・交換をお約束するためのものです。

製品名		ペン型ビデオカメラ (型番:P-126W)	
お客様	お名前	様	
	ご住所	〒 TEL	
お買い上げ日 (製品到着日)	年 月 日	販売店記載欄	
保証期間		保証対象	
1 カ月		製品本体	

領収書／納品書添付欄

※購入先／購入日が判別できるものがが必要です※

■不良事象 (原因の早期特定のため不良事象は詳細に記載してください)

.....

.....

.....

.....

.....

.....

返品の際は、販売店および購入日がわかるもの (領収書や納品書) 付属品、外箱等すべて揃っている事が前提となります。また販売店へお伝えした不良事象を上記にご記入ください。

【保証規約】

- 保証期間について
保証期間は製品保証書に明記された期間とします。
- 製品交換・修理後の保証期間について
製品交換または修理対応後の保証期間は、ご購入日から当該製品に定められている正規の保証期間の残り日数、または修理対応後5日間のいずれかの長い期間となります。
- 初期不良
製品購入後に不具合があった場合、原則交換させていただきます。製品購入日または製品到着日より、5日以内に販売店へお申し出いただき、上記保証期間内に指定の送付場所へ返送するものとします。
- 製品保証
ご使用後、製品に不具合が生じた場合、上記保証期間に限り無償で修理または交換させていただきます。不良事象を販売店へお申し出いただき、上記保証期間内に指定の送付場所へ返送するものとします。なお、往復の送料はお客様のご負担となります。
- 製品検査および修理
お送りいただいた製品につきましては、メーカー指定の製品検査方法により、不良・故障の判断をさせていただきます。なお、動作チェックには、2～3日いただく場合もございます。また、その結果修理が必要な場合、更に日数を要する場合がございますのであらかじめご了承ください。
- 保証期間内であっても、初期不良または無償修理(または交換)として応じられない製品
 (1) 製品保証書・販売証明書(販売店のレシート等)の提示(購入年月日の証明含む)がない製品
 (2) 弊社への事前連絡なく返品された製品
 (3) 製品到着後6日以上経過した製品(※初期不良対応に限りです。)
 (4) お客様の手許で改造されたり不当に修理された製品
 (5) 化粧箱・製品付属品等が破損・紛失した製品
 (6) 譲渡・転売・中古販売・オークション等により入手された製品
 (7) 火災、地震、水害、落雷その他付属品以外のACアダプタやケーブルなどの使用により故障または損傷した製品
 (8) 製品検査後、お客様の過失による製品故障または破損と判断された製品
 (9) 製品検査後、弊社にて不良判断がなされなかった製品(お客様の使用環境による不具合・障害を含む)
- 防水機能使用時の禁止事項(防水製品のみ)
 ■生活防水機能とは 【防水性能のJISに等級】
 ※4級 防まつ型 (生活防水・汗や多少の雨など水圧がかからない水滴がついても大丈夫)
 (1) 製品表記の生活防水は濡れたままでの操作は保証されていませんのでご注意ください。
 (2) シャワーや手洗い等の水の直撃には耐えることができません。
 (3) 蒸気に対しては防御されませんのでお風呂や温泉など湯煙などではご使用できません。
 (4) 使用後はかならず乾いた布で拭いて水分を拭き取ってください。

防水気圧	○m防水	手洗い・雨	シャワー	プール	飛び込み	ダイビング
3	30	○	×	×	×	×
5	50	○	×	×	×	×
10	100	○	○	○	×	×
30	300	○	○	○	○	○
100	1000	○	○	○	○	○

【免責事項】

- 製品の不良や使用時の不注意に起因する他の機器への損害、および運用上のお客様の不利益や損害に関しましては弊社は一切の責任を負わないものとします。
- MicroSDおよびハードディスク内に蓄積されたデータに関して、いかなる場合においてもその保存および保持は一切保証いたしません。